

ふりがな	かわらざきいせき								
書名	河原崎遺跡								
副書名	経営体育成基盤整備事業に伴う発掘調査報告書								
巻次									
シリーズ名									
シリーズ番号									
編者名	安田忠市、進藤 靖、駒澤大学考古学研究会								
編集機関	秋田市教育委員会								
所在地	〒010-0951 秋田県秋田市山王二丁目1番53号山王21ビル内 TEL 018-866-2246 FAX 018-866-2252								
発行年月日	2009年3月								
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因	
所収遺跡名	所在地	市	町村	遺跡番号			m ²		
かわらざきいせき	あきたしゆうわあいかわあざかわらざき								
河原崎遺跡	秋田市雄和相川字河原崎	05201		508	39度 35分 50秒	140度 12分 29秒	20070717 ～ 20071001	5,000	経営体育成基盤整備事業に伴う発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
河原崎遺跡	集落	縄文	竪穴住居跡	2軒	縄文土器、土製品、石器		縄文時代前期・中期、古代の複合遺跡 竪穴住居跡は縄文時代中期(大木10式期)が2軒検出された。		
			土坑	51基					
			焼土遺構	64基					
			溝跡	1条					
			土器埋設遺構	2基					
		平安	土坑	2基	赤褐色土器				
要約	<p>調査では、第V層面から縄文時代前期の土坑や焼土遺構が、第IV層面から縄文時代中期末の竪穴住居跡が検出されている。</p> <p>遺跡は、雄物川左岸の沖積低地に形成された自然堤防上に立地し、土の堆積状況から氾濫原であったと考えられる。これらのことから当該地は、縄文時代前・中期に狩猟のために火を焚いたり、石器の製作をした場所であると考えられる。</p>								